

# 五常

編集発行  
コミュニティ協議会  
広報委員会

人口  
7,998人  
世帯数  
3,305世帯

令和4年12月現在

## 動物たちに囲まれ、ほっこり 五常文化祭／五常フェスタ



10月30日(日)、五常小学校において3年ぶりの文化祭が開かれました。今回はPTA主催の五常フェスタとの共同企画。初めての経験だけに、期待と不安に満ちた

幕開けでしたが、なんと千人以上の来場者を数える大盛況でした。



初のお目見え、移動動物園 (記事は2面に)



きわめて古典的な、海賊船長も

ハロウィン前日とあって、ドラキユラあり、魔女あり、校内は可愛いモンスターだらけ。来場の際は仮装もOKと伝えただけだそうですが、みんなノリがいいですね。校長先生も、スーパーマリオに



「マリオ、見つけ！」

扮して登場です。実はこちら、子どもたちが挑戦した校内スタンプラリーの第一地点。次から次へ差し出されるカードに、せっせとスタンプを押しておられました。



いたいけな笑顔  
… 不気味です

午前中の体育館では、五常っ子たちが日ごろの練習の成果を披露する、五常っ子ステージが開演。バレエ、ダンス、落語に楽器演奏と、バラエティに富む10組が出演しました。

他校区では同じようなイベントを企画しても、なかなかパフォーマーが集まらないと聞きますが、

五常っ子はとても積極的。舞台上立つ仲間を、温かい目で迎える文化が根付いている証しかもしれません。

熱演に次ぐ熱演



【五常文化祭/五常フェスタ 概要】

時間	体 育 館			教室	校 庭
	1階		2階		
午 前	五常っ子 ステージ	五常カフェ	ワークショップ お菓子販売	アトラクション	移動動物園
午 後	音楽会		*エントランスに作品展示		

体育館の奥まった一隅で始まったワークショップの、サインボード作り



上が完成形、がんばれ!

も、女子たちの人気を呼びました。大人向けのやや難しめの素材だったのが、逆に子どもごろをくすぐったように、覚束ない手つきながら、懸命に作業していました。校舎の方では全部で12



時に嘆声ももれる、作品展示室

ーなどの各種アトラクションが用意されていました。こちらは五常生と保護者限定、一般の方は入れませんが、準備した材料が早々に無くなるなど、うれしい悲鳴が上がったそうです。写真、絵画、生け花、手工芸など、校区の皆さまが丹精された作



幻想的な光の中でこわい話  
～ プラネタリウム

の教室ブースで、缶バッジやキラキラスライム作り、ゲームコーナー

校庭に張ったテントの中で開園したのは、小さな動物園。アヒルやウサギ、ヒヨコたちと撫でたり話しかけたり、貴重なふれあいのひと時を過ごしました。子馬にまたがって写真を撮るのも大人気。ただしこちらは小学三年生まで。涙をのんだ高学年女子が、いつまでも名残惜しうにたてがみを撫でているのが、ちょっと気の毒でした。



アンコールの拍手、鳴りやまず

品の数々も、例年以上に多くの方に観ていただきました。午後は第四中学校と香里丘高校の吹奏楽部による音楽会。客席と共に合唱する趣向も取り入れ、いつもながら質の高い演奏を聴かせてくれました。



どうぶつ村風景

全体を振り返れば、体育館の照明・音響など、反省点は数多くあったものの、おおむね好評をいただきました。PTA、コミュニティとも、来年の共催を検討中です。最後になりますが、作品を提供してくださった23組の皆さま、運営にご協力いただいた実行委員、ボランティアの皆さま方に、深く御礼申し上げます。

コロナに負けるな!  
四中：花火フェスタ



11月5日の土曜日、四中の校庭で花火大会が催されました。主催は、四中地域教育協議会、四中PTA、開成・山之上・五常各コミュニティ協議会の5団体です。

打ち上げ前には、山之上の和太鼓同好会「釈迦」の演奏や、四中吹奏楽部による演奏も披露されました。照明に浮かび上がる夜の校庭など、ほとんど誰も体験したことがないでしょう。

そうこうするうちに、どんどん人は増えていきます。やや希望的観測が入るものの、来場者はざっと3千人だったそうです。



和太鼓「釈迦」の演奏

最初の何発かは、背の低い噴水みたいな花火だったので、がっかりして帰られた方もあったとか。それは前座で、真打がまだまだ先に残っていたのですが。



ただいま仕込中

やや季節外れの感がなきにしもあらずですが、秋空を彩る花火も悪くありません。来年は9月に開催されるそうです。今回は「知らなかった!」という方も多かったので、直前になればしっかりお知らせいたします。どうぞお楽しみに。

「もしものために」



11月13日(日)午前10時から、校区の自主防災会役員、各自自治会の防災担当者にご参加いただき、第3回防災会議が開かれました。前半は「枚方市防災ガイド」の見方、日頃の準備、災害時に注意すべき点などを受講しました。講師は、枚方市・危機管理部の方です。

五常校区には幸い浸水想定区域はありませんが、地震や台風による被害は計り知れませんが、また、災害が発生するのは、家にいる時ばかりとは限りません。

ふだんよく訪ねる場所や通り道が、ハザードマップに載っていないか確認しておきましょう。避難所へ向かう際に、危険な場所を避ける事も大切です。

また、地震の際には割れたガラス類で足を怪我しやすいため、



家のどこかにあるはず

就寝時は枕元に運動靴を置いておくとうれいそうです。

後半は、簡易ベッドとパーティション(間仕切り)の設営・撤収の実習を行いました。

簡易ベッドの効用は、床(いわゆる地べた)に寝るのに比べ、疲労回復度が高いこと。パーティションは避難所の雑居生活の中で、わずかながらもプライベートな空間を確保するために、役立つアイテムです。



お手本の実演

当日の講義資料と、設営方法を収録した動画は、コミュニティのホームページ(下枠外)・新着情報からご覧いただけます。

また、「枚方市防災ガイド」は、昨年4月に全戸配布されていますが、今年8月の改訂を含む全ページを、枚方市のホームページで閲覧可能です。ぜひ一度、目を通しておいってください。

### 見守り隊に、「ご参加を



去る11月14日、五常っ子見守り隊の長年の地域安全活動に対し、枚方市防犯協議会ならびに枚方警察署より、表彰状が送られました。

子どもたちの安全を見守る五常っ子見守り隊の活動が始まったのは、平成18(2006)年の2学期。今年で16年になります。きっかけは平成16年から18年にかけて続けざまに、児童が犠牲になる傷ましい事件が発生したことでした。

殊に奈良市富雄の事件は、猟奇的な犯行内容が、新聞報道等で明かされるにつれ、衝撃を受けたの



額装の上、ふれあいルームに飾ってあります

は、保護者はじめ学校関係者ばかりではありませんでした。そこで

現在もPTAと分担の上、下校時の五常生たちを見守り続けていますが、ここ最近では深刻な人員不足に悩まされています。

結成当時の切迫感が薄れると共に、見守り隊の存在意義を疑問



五常会館下三叉路

に思われる方もあるかも知れませんが、見守り隊の活動は児童の安全、地域の防犯ばかりでなく、校区の方々とお話することで、地域の絆づくりにも貢献しているのです。この活動にご賛同いただける方がいらっしやいましたら、左記までお問合せください。よろしくお願いたします。

芹口：072-8663-2463  
又は、コミュニティ協議会：  
info@gojo-community.com

### 皆さんでおそうじ



11月は美化運動推進月間。各自治会で、家の周りやご近所の清掃活動が実施されました。11月6日は、レジデンス香里ヶ丘中央と六香会。



カ、カメラが気になる  
～レジデンス香里ヶ丘中央

六香会では毎年この時期、五常シニアクラブと共同で、五常公園を中心に清掃を行っています。



掃いた先に、また落葉  
～五常公園

五常小側溝の雑草や土砂も一掃したので、後日校務員の山口さんから感謝のお言葉をいただきました。

編集後記  
五常フェスタ・スタンプラリーの最終ポイントは、豪華景品(?)が当たるくじびきでした。夏祭りの抽選会の代わりです。子どもたちは喜んでくれたかな? 来年こそは、夏祭り&大抽選会が再開できるといいですね。  
(広報委員会)



### 第33回「とんど祭り」



○日時：2023年1月8日(日) 10:30～11:30

\*とんど点火 11:00(予定) 焼くものの受付 10:50 まで

### 第20回「防災フェスティバル」



○日時：2023年2月26日(日) 9:00～12:00

※場所はいずれも、五常小学校 運動場です。